

吾妻地域の農産業活性化へ！

～朝採れ新鮮高原キャベツが、その日のうちに首都圏の食卓へ～

嬭恋キャベツの即日販売圏が拡大

今までの輸送時間を短縮し、高原キャベツを即日販売する首都圏への5時間圏域を拡大でき農産業の活性化が期待されます。



群馬が誇る嬭恋の高原キャベツ

嬭恋村は「高原キャベツ」の出荷量がダントツの日本一！（R5データ）

- 1位：群馬県嬭恋村 203,900t
- 2位：岩手県岩手町 14,600t

即日販売圏（5時間圏域）とは

販売量販店への搬入時間を14時とし、採り入れから出荷までのタイムスケジュールから逆算し、輸送時間に使える限度を5時間に設定しています。

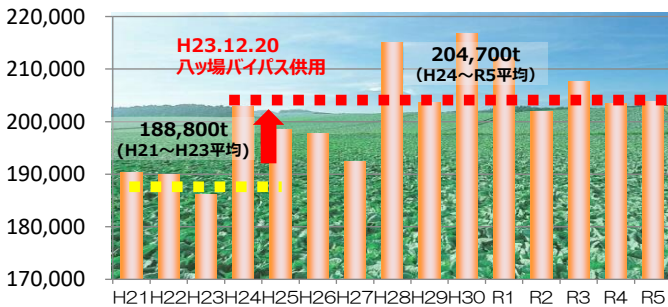


【効果1】

ハッ場バイパス開通による効果

平成23年のハッ場バイパスの開通後、「高原キャベツ」の出荷量が年間平均 約15,900t 増加（約8%）

(t) (キャベツ：1,445万個分 [1.1kg/個換算])



【上信道開通による出荷量増加の要因】

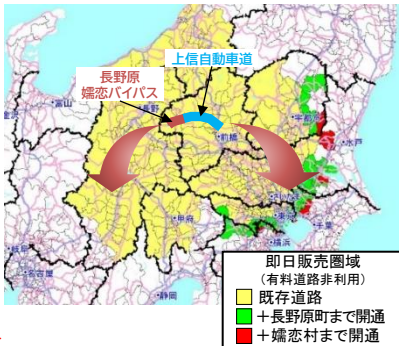
- ・ 走行時間短縮による即日販売圏の拡大
- ・ 走行性の向上により車の揺れが少ないので、キャベツの品質向上
- ・ 一般道の雨量規制に左右されることがなくなり、確実な配送が可能に

【効果2】

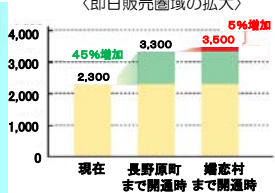
上信自動車道全線開通による効果

嬭恋村から、首都圏への高原キャベツの即日販売圏域が拡大し、長野原嬭恋BPまで開通した際は、カバー人口が約1,000万人増加！（2,300→3,300万人）これにより、出荷量が増加し、地場産業のさらなる発展が期待される。

キャベツの即日販売圏域



上信自動車道整備による効果 (即日販売圏域の拡大)



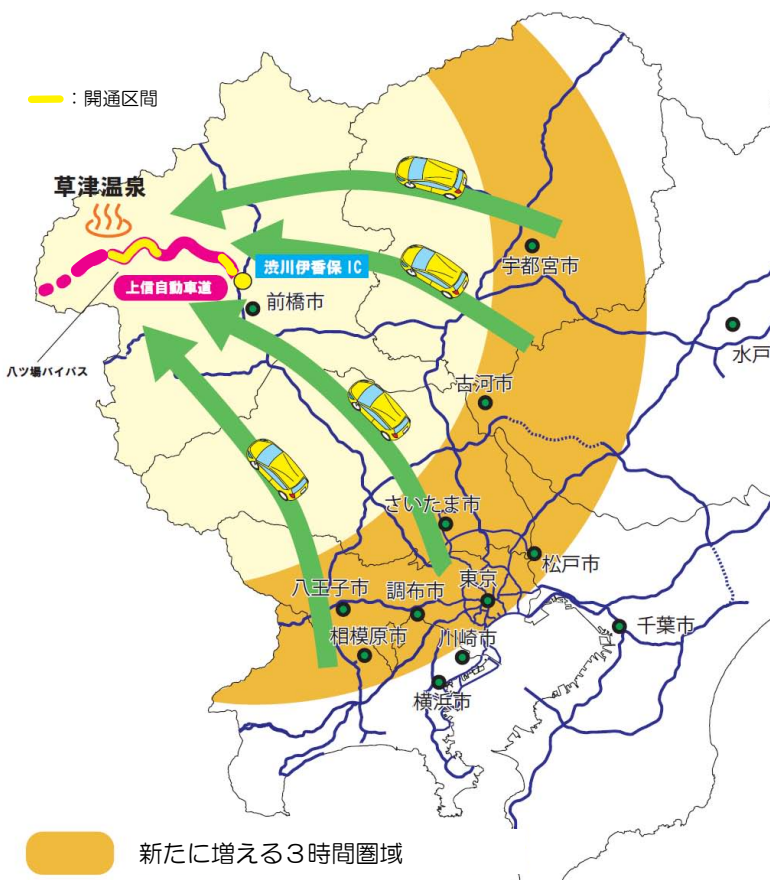
ストック効果

草津温泉の観光誘客を後押し！

～東京から高速で3時間、草津温泉がより身近に～

草津への移動時間を短縮

上信自動車道の整備により、草津温泉から3時間圏域が拡大し、観光客数及び観光消費額の増加が期待されます。



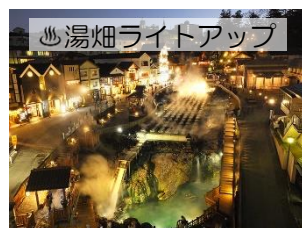
3時間圏域の拡大

入込客数と所要時間の相関から、所要時間短縮効果による観光客増加が期待できる3時間圏域を拡げます。



群馬が誇る草津温泉

日本一の温泉自然湧出量を誇る。観光経済新聞社主催「にっぽんの温泉100選」において2003年より **22年連続 “第1位”** 観光客リピーター率 **“7割”**



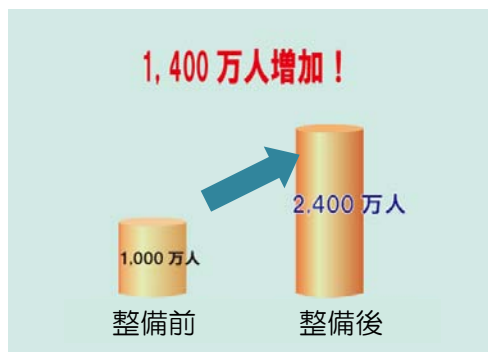
【効果1】ハツ場バイパス開通による効果

平成23年のハツ場バイパスの開通後、草津温泉への観光客が増加傾向 (H30は、草津白根山噴火に伴う交通規制の影響により減少) (R2、R3は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少)



【効果2】全線開通による効果

草津温泉等の観光地を有する吾妻地域からの3時間圏域人口が1,000万人から **1,400万人増加!**



ストック効果

吾妻地域の安心な出産を後押し！

～1時間以内に周産期医療へ到着できる範囲が拡大～

県立小児医療センターへの時間が短縮

今までの緊急搬送時間を短縮し、周産期医療体制のある県立小児医療センターへ自動車ですぐに到着する範囲が拡大し、周産期医療体制の充実が図られます。

吾妻地域の周産期医療の現状

現在、吾妻地域内には周産期母子医療センター等は立地しておらず、また、2019年より西吾妻福祉病院で分娩の取扱いが休止になったため、地域外の病院を利用せざるを得ない状況です。

渋川市に群馬県の総合周産期母子医療センターである『県立小児医療センター』がありますが、地域東部の一部を除いて、自動車ですぐに到着するのが実情です。

周産期医療とは

「周産期」とは、妊娠22週から生後満7日未満までの期間をいい、合併症妊娠や分娩時の新生児仮死など、母体・胎児や新生児の生命に関わる事態が発生する可能性があります。

周産期を含めた前後の期間における医療は、突発的な緊急事態に備えて産科・小児科双方からの一貫した総合的な体制が必要であることから、特に「周産期医療」と表現されています。

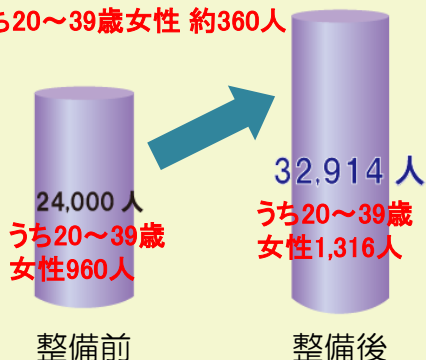


【効果】 上信自動車道全線開通による効果

上信自動車道の整備により、県立小児医療センターまでの所要時間が短縮します。県立小児医療センターまで1時間以内で到着する範囲は、新たに長野原町の中心部などが含まれることになり、60分圏域人口が9,000人（37%）増加します。

約9,000人増加（37%増加）

うち20～39歳女性 約360人



新たに増える1時間圏域

ストック効果

災害時の安全・安心の確保！

～自然災害、雨量による通行規制時の代替路を確保～

通行規制区間の解消や災害時の代替路の確保

災害時の安全・安心な通行が確保されるとともに、関越自動車道や上信越自動車道と結ばれて道路ネットワークの強靱化が期待されます。

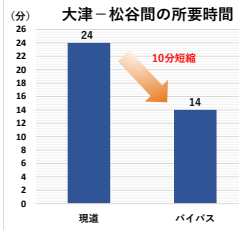
【上信自動車道の現道区間における令和元年度東日本台風の被害状況】



【効果1】

ハッ場バイパスのH23開通による効果

- ◆国道145号の雨量による事前通行規制区間の解消
- ◆長野原町大津～東吾妻町松谷の所要時間も10分短縮



【効果2】

R2開通(金井IC～箱島IC)による効果

- ◆国道353号(渋川市小野上)では過去に崩落による通行規制が発生
- ◆上信自動車道の整備により自然災害による道路寸断時の代替路を確保



工場立地全国トップクラス！

～ぐんまの大動脈開通により産業団地拡大～

交通の利便性向上により産業団地が拡大

東毛広域幹線道路の整備により、交通アクセスが向上し、沿線の工場立地、物流の効率化が期待されます。

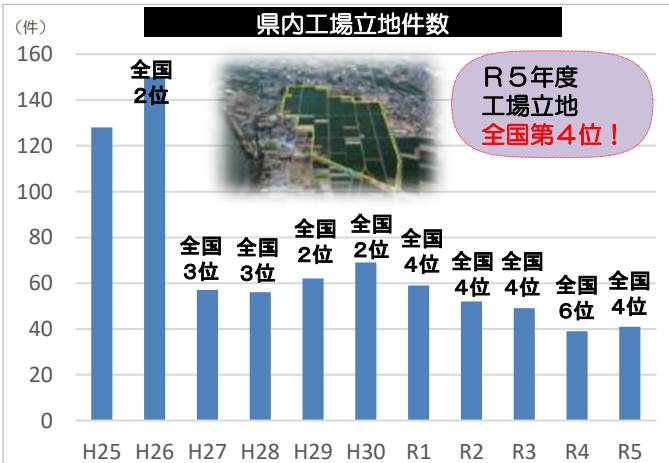


東毛広域幹線道路周辺の産業団地



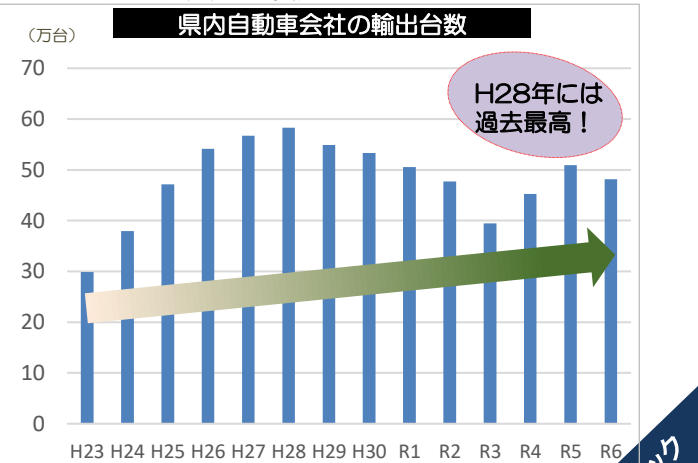
【効果1】 広がる、民間投資

開通後も、沿線の産業団地分譲面積は“全国上位”新たな企業進出や民間投資に貢献しています！



【効果2】 増える、輸出台数

県内自動車会社の輸出拠点「京浜港」首都圏へのアクセス性が向上し、自動車輸出に貢献しています！



西毛地域の観光周遊性を向上

～周辺観光地間の移動を容易にし、観光と地域経済を活性化～

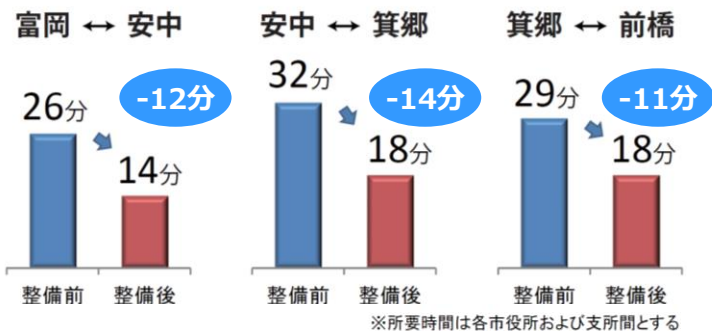
観光施設の周遊ネットワークを強化

西毛広域幹線道路のバイパス整備により、沿線の主要観光地間のアクセス性が向上し、国道254号と一体的に利用することで、周遊可能エリアの拡大や交流人口の増加による地域経済の活性化が期待されます。



期待される移動時間の短縮

周辺観光地がネットワークでつながり、移動時間が短縮されると、周遊可能なエリアが広がります。



安心して安全な走行性の高い道路

渋滞や急カーブを回避することができ、初めて訪れる土地でも、安心して移動できます。



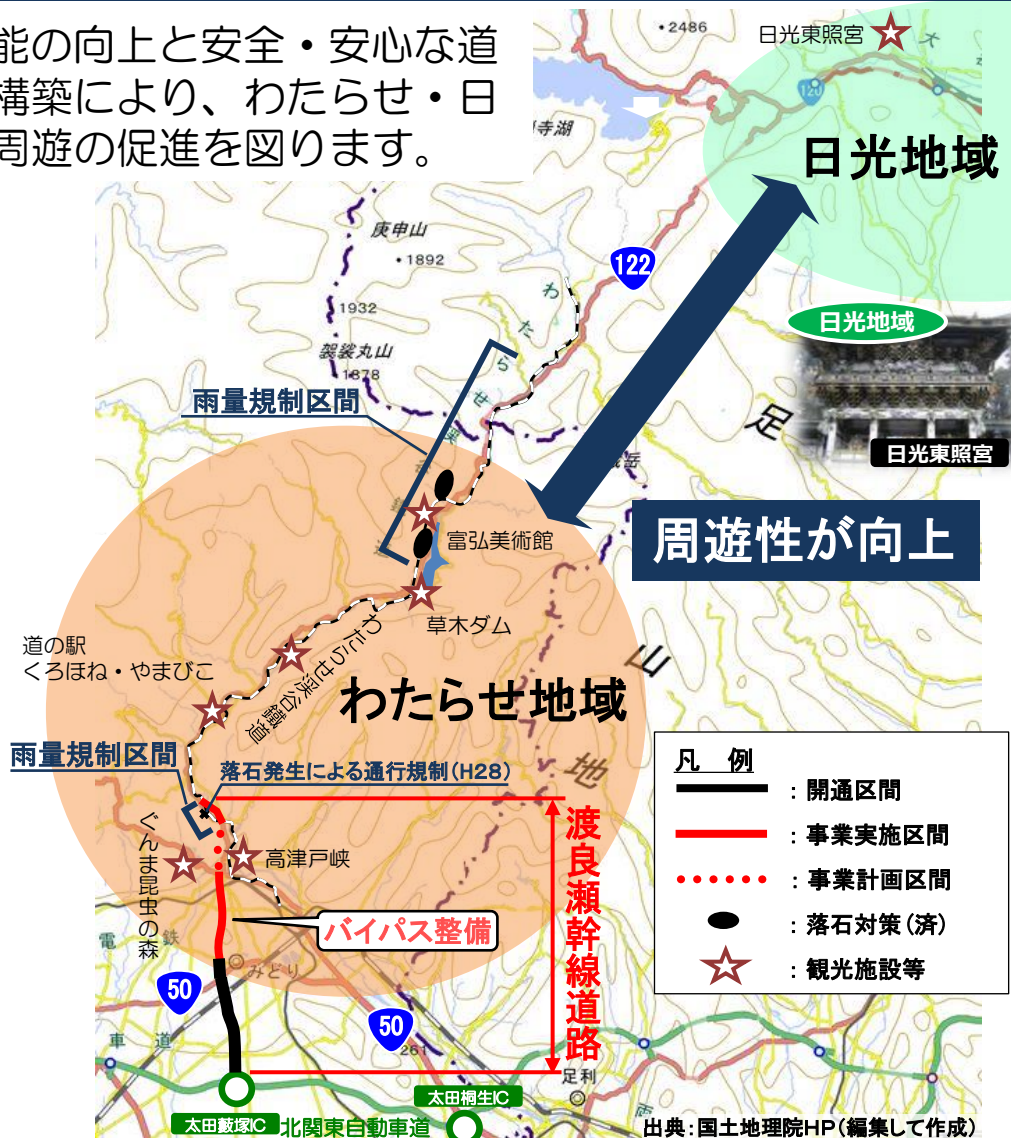
ストック効果

わたらせ・日光地域の周遊性が向上！

～安全・安心の道路ネットワークにより観光が活性化～

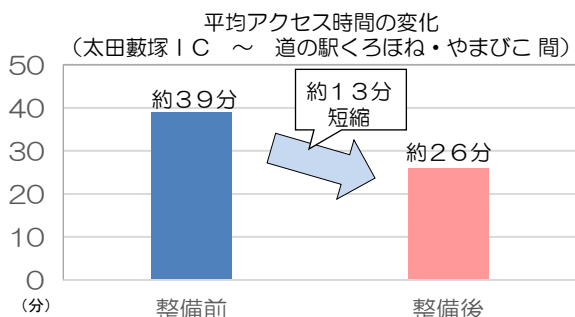
地域観光施設のポテンシャル向上

高速ICアクセス機能の向上と安全・安心な道路ネットワークの構築により、わたらせ・日光地域の広域的な周遊の促進を図ります。



【効果1】高速道路ICへのアクセス強化

渡良瀬幹線道路の整備による高速ICへのアクセス時間の短縮により、わたらせ・日光地域の広域的な周遊性が向上します。



【効果2】安全・安心な道路

雨による法面崩落・落石・倒木による通行規制がなくなることにより、安全・安心に移動することが可能になります。



誰もが安心して医療を受けられる基盤づくり！

～高度救命救急センターへのアクセス向上～

救急医療活動への貢献

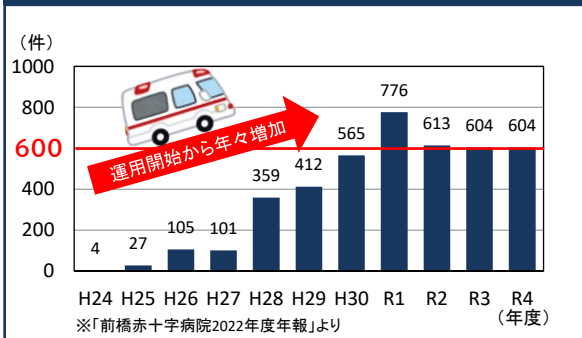
高度救命救急センターである前橋赤十字病院へのアクセス道路の整備により、周辺地域及び高速道路ICからの良好なアクセスと救急車両の走行性が向上し、救急医療体制の充実が図られます。



【ドクターカーの出動に寄与】

前橋赤十字病院は、ドクターヘリを補完し、救急医療を目的とする「ドクターカー」を運用しています。その出動件数は運用開始から増加し、令和元年度からも年間600件以上に及びます。病院に直結する当バイパス整備は、ドクターカーの安全でスムーズな出動に寄与します。

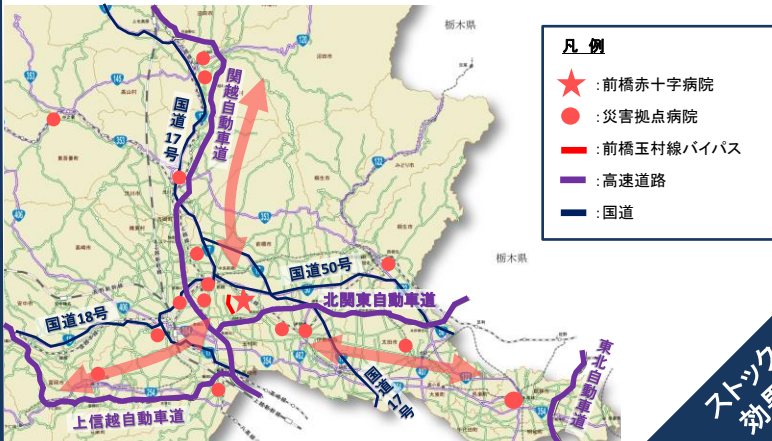
【参考】前橋赤十字病院ドクターカー出動件数



☆ドクターカーとは…
医師が同乗する救急車のこと。通常の救急車にはない医療機器を装備している。

災害時の救命救急活動にも貢献

- ・前橋赤十字病院は、首都直下地震を想定した国の対策計画の中で全国の病院で唯一「航空搬送拠点」に位置づけられています。
- ・インターに直結する当バイパス道路の整備により、災害時の医療物資運搬・救護班派遣(DMATなど)・多数傷病者の受け入れ等の救命救急活動に大きく貢献します。



ストック効果

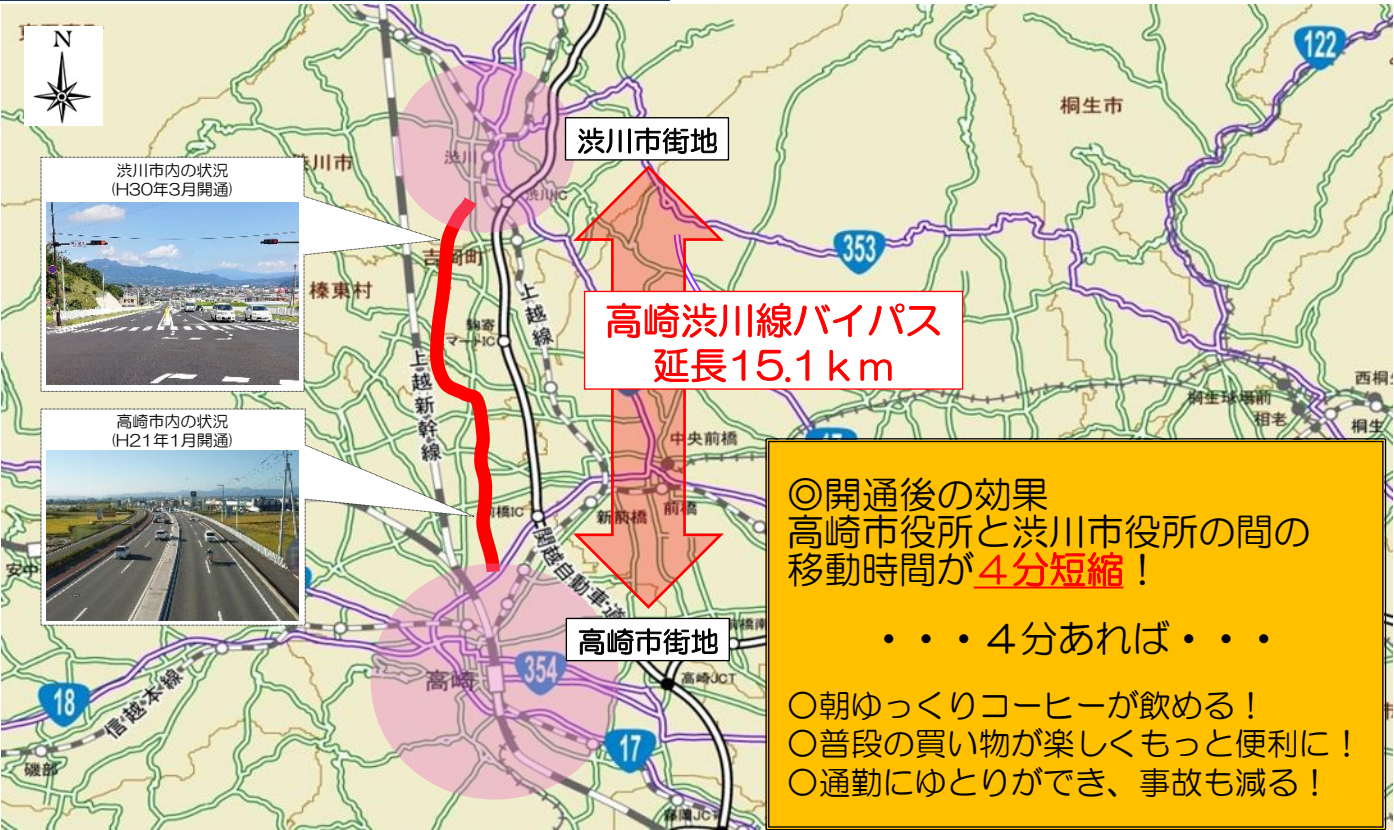
移動時間の短縮で快適通勤！

～地域間交通軸の開通が新たな人流を誘発する～

地域間の移動が便利に！

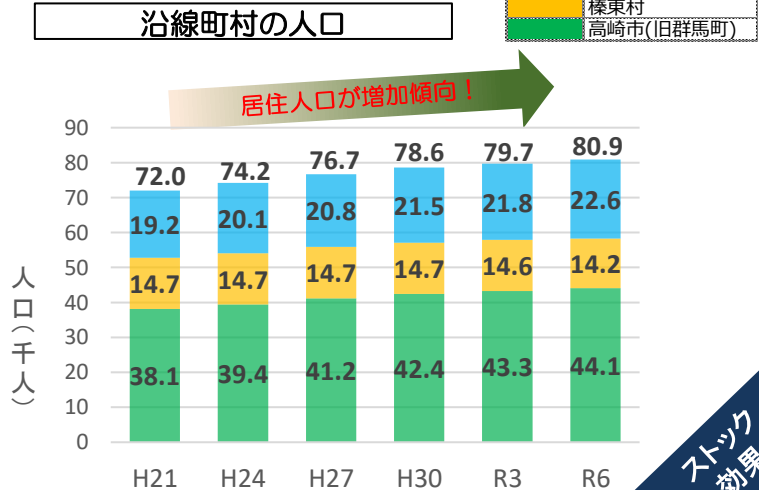
バイパスの開通により、高崎市から渋川市に至る地域間の移動時間が短縮し、通勤・通学や買い物など普段の生活が便利になります。

【効果1】 移動時間の短縮



【効果2】 沿線の人口増加を後押し

○沿線地域における居住人口が増加！バイパス開通が人々の暮らしを後押しし、より便利で快適な生活を支援します！



駒寄スマートIC周辺地域の活性化

～大型商業施設の進出等による新たな雇用の創出～

駒寄SIC大型化と県道整備で高速道路の利用促進

南新井前橋線の整備により、高速道路へのアクセス性が更に向上、沿線の商業地や産業団地の誘致により、地域活性化が期待されます。



出典：国土地理院HP(編集して作成)

【効果1】 良好な、商業集積地に

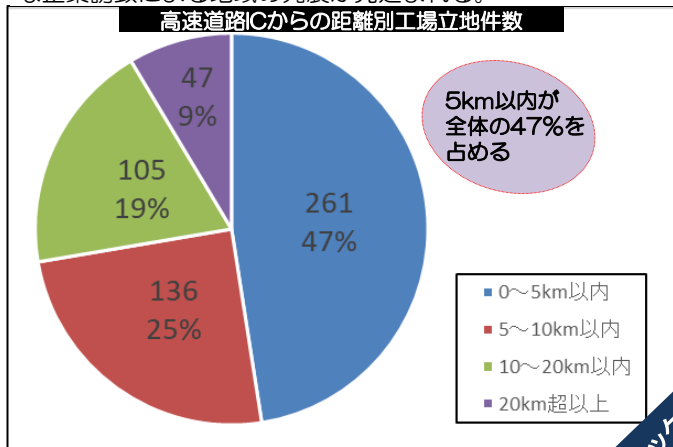
駒寄SIC周辺は交通利便性が高く、小売店舗や自動車関連店舗等が立地している。駒寄SIC大型化に伴い、大規模店舗の出店も進んでおり、更なる雇用が創出されている。



吉岡町ホームページ・吉岡町議会会議録より

【効果2】 新たな、物流拠点に

県道は、駒寄SICに直結しており、工場立地等に有利な条件となっている。物流拠点となる産業団地の造成が進むなど、新たな企業誘致による地域の発展が見込まれる。



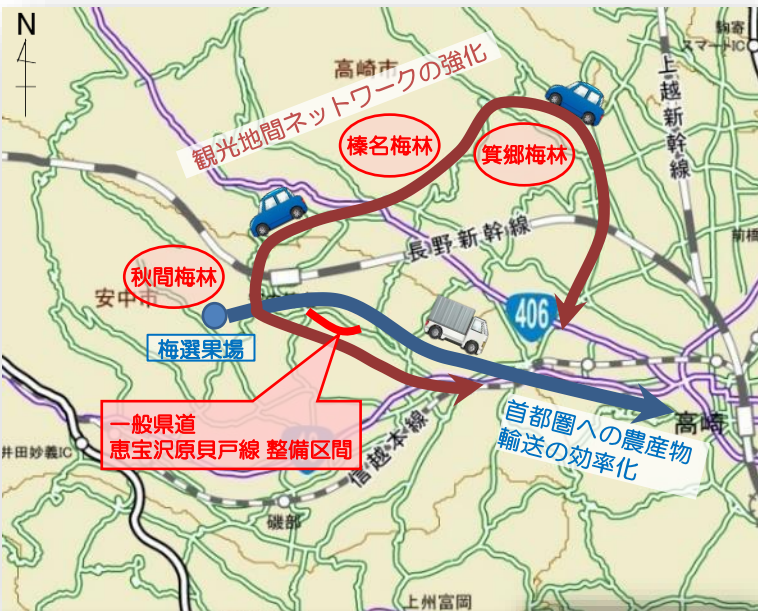
R5 経済産業省工場立地動向調査より

ストック効果

「食」から始まる農業・観光！ ～農産物と人の流れを生み出す道路整備～

農産物輸送と観光地へのアクセスが向上

県道恵宝沢原貝戸線の整備により、首都圏への農産物輸送の効率化が図られるとともに、観光地間のネットワークが強化され、地域活性化が期待されます。



県道恵宝沢原貝戸線周辺の群馬三大梅林 秋間梅林・箕郷梅林・榛名梅林

県道恵宝沢原貝戸線周辺の「三大梅林」は美しい景色が広がり、多くの観光客が訪れていますが、そのほとんどが「食」を目的とした「生産梅林」であり、梅生産地（農産物）と観光地（人）という二つの側面を有しています。本路線も梅の集出荷道路のほか、三大梅林へのアクセス道路という二つの役割を有しており、道路整備により農産物と人の流れを活発にして、地域振興を支援します。



秋間梅林（安中市）

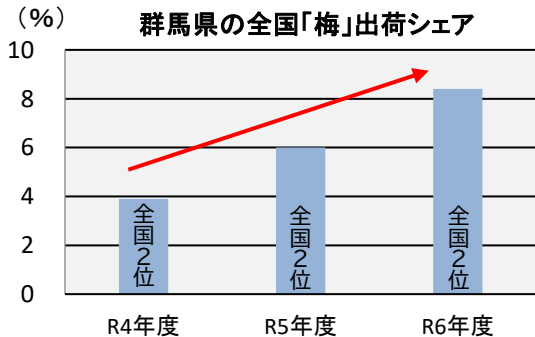


梅の代表品種「白加賀」



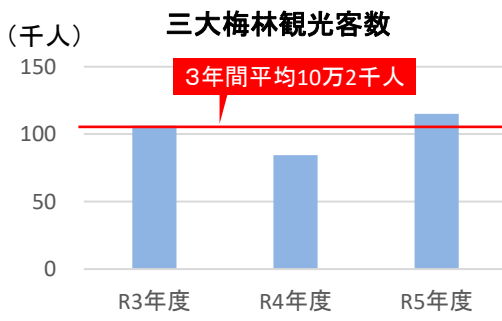
【効果1】「梅」の出荷シェアに貢献

集出荷道路の整備により輸送の効率化を図り、生産性向上による群馬県の「梅」出荷シェアの増加に貢献します。



【効果2】三大梅林間の周遊性に貢献

三大梅林を結びアクセス道路の整備により、3年間平均約10万人に及ぶ観光客の周遊の促進を図ります。



ストック効果

西上州地域の周遊性が向上！

～安全・安心な道路ネットワークにより観光が活性化～

広域的な周遊の促進

国道299号・462号の危険箇所（急カーブ・幅員狭小・落石等）を解消し、安全・安心な道路ネットワークを構築することで、西上州地域の広域的な周遊の促進を図ります。



トンネルにより落石危険箇所を回避！	バイパスにより狭い道路を回避！	落石を防ぎ寸断リスクを軽減！	橋により急カーブをショートカット！
(国) 299号 上野村檜原地内 砥根平トンネル（H30完成）	(国) 299号 神流町神ヶ原地内 古鉄橋上流工区（R5完成）	(国) 462号 神流町生利地内 生利工区（R4完成）	(国) 462号 藤岡市坂原地内 坂原工区[琴平大橋]（R1完成）

【効果】安心・安全で走行性の高い道路

幅員狭小、急カーブ区間、落石危険箇所を回避することで、安心・安全な道路ネットワークを構築

★西上州地域の豊かな自然と歴史的な文化遺産を連携させた**広域観光周遊ルート**の形成による、観光客誘致が期待されます。



◆バイパス整備により、安全で快適な通行空間が確保されます。



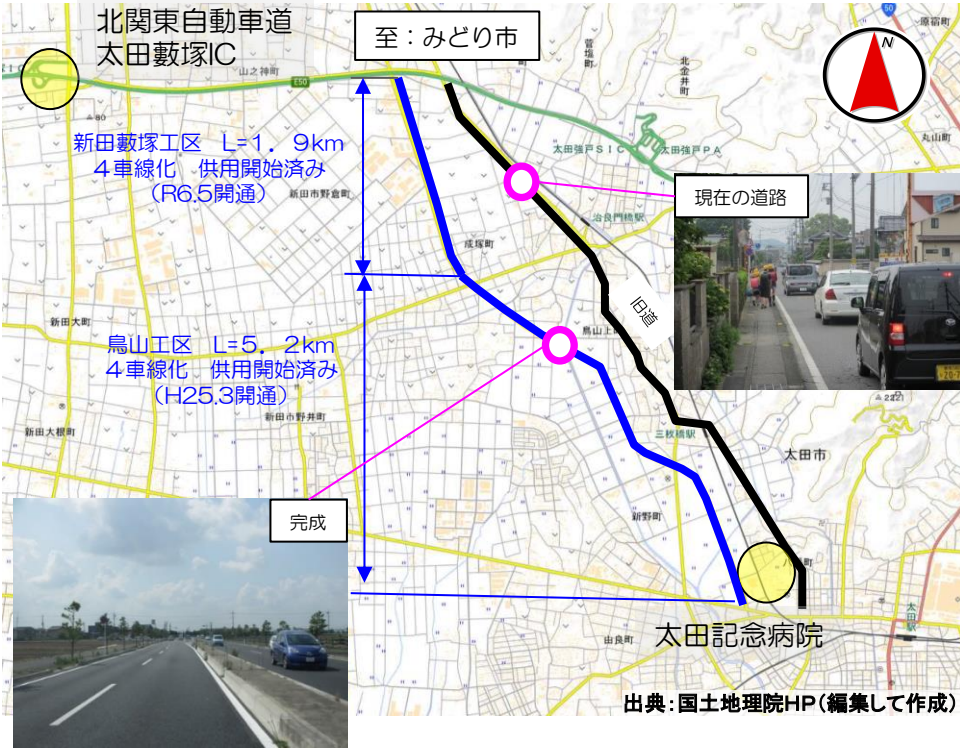
ストック効果

地域の救急医療を支える！

～30分到達圏域の拡大による「助けられる命」の増大～

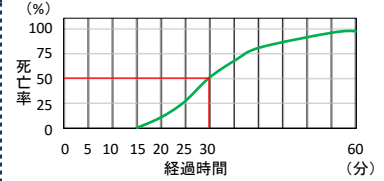
太田記念病院への到達時間が短縮

バイパスの開通による救急搬送時間の短縮により、重篤な救急患者の受入が可能な太田記念病院へ30分以内で到着できるエリアが拡大し、救急医療サービスの向上が図れます。



30分到達圏域とは？

救急活動における経過時間と死亡率



出典：カーラーの救命曲線(1981年発表)

多量出血の場合、出血から処置・治療までの時間が30分を超えると50%の割合で死亡するとされています。

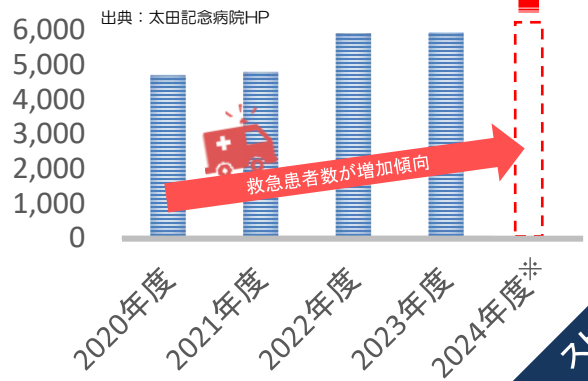
【効果1】(主)太田大間々線バイパス全線開通による効果

- 太田大間々線バイパスが全線開通することで、太田記念病院と北関東自動車道太田藪塚ICとのアクセス時間を約5分短縮。
- 太田記念病院への30分到達圏域が桐生市役所付近まで拡大し、人口換算で約56,000人に増加。



【効果2】救急車実患者数の推移

※ 新型コロナウイルス移行に伴い、増加が見込まれている。



災害レジリエンスNo.1の実現！

～災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築～

大規模災害を想定した事前防災の推進

気候変動の影響等により、水害等の気象災害が頻発化・激甚化する中で、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応できる「災害レジリエンスNo.1」の実現に向け、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築を推進します。

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークのイメージ



近年の被害状況（道路寸断）

豪雨による落橋及び道路崩壊



群馬県嬬恋村

地震による道路盛土の崩落



石川県七尾市

出典：国土交通省

【効果1】広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送が確保されます！

上信自動車道や西毛広域幹線道路の整備により防災拠点や物流拠点が集積する防災・物流拠点集積エリア間を連携する強靱な道路ネットワークが構築され、広域的な救命救助や被災地への支援物資輸送、経済活動の継続性が確保されます。

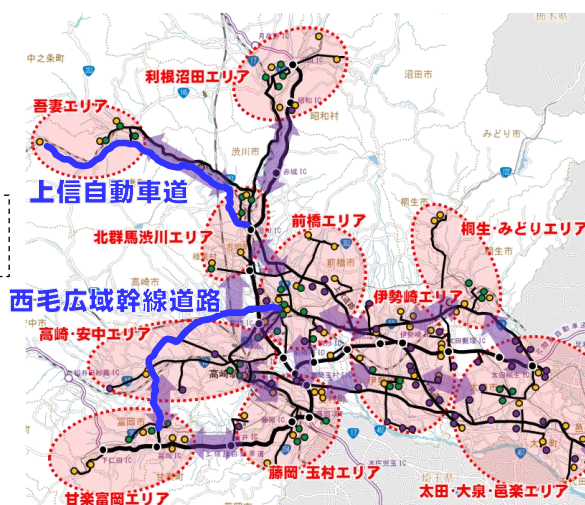
主な対象事業：上信自動車道（北群馬渋川エリア～吾妻エリア）、西毛広域幹線道路（前橋エリア～高崎・安中エリア～甘楽富岡エリア）



上信自動車道(吾妻西バイパス) 令和6年3月20日開通



西毛広域幹線道路(高崎西工区) 令和6年3月27日開通



【効果2】早期の救命救助を可能にします！

前橋玉村線バイパスの整備により、前橋市内の重要な防災拠点である前橋赤十字病院と前橋南IC、群馬県庁等を結ぶ強靱な道路ネットワークが構築され、災害時の早期の救命救助を可能にします。

前橋玉村線バイパス朝倉工区の事例



【対象事業】
渡良瀬幹線道路（桐生・みどりエリア内）、
前橋玉村線バイパス（前橋エリア内）ほか

藤岡地域の企業進出を後押し！

～経済活動を支える道路～

工業団地への企業進出が拡大

藤岡地域は交通アクセスの優位性を活かし、工業団地の整備が進んでいます。バイパスの整備による物流効率化への更なる期待から、当該地域への企業進出が拡大しています。



物流の効率化

- バイパス整備により、周辺道路の渋滞が緩和され、物流の効率化が期待されます。



鏡川橋橋詰めの渋滞改善状況（通勤時間帯撮影）

藤岡市内の企業進出のあゆみ

- バイパス整備に着手した平成23年度以降も、新たな工業団地の開発が進んでいます。

【工業団地】

- 新規工業団地 (H23以降に企業進出)
- 既存工業団地 (S36～H22に企業進出)

【新規産業団地一覧】

- 三本木工業団地
- 北部工業団地（第2期）
- 藤岡IC西産業団地
- 東平井工業団地（第2期）

【効果1】 新たな工業団地と広がる企業進出

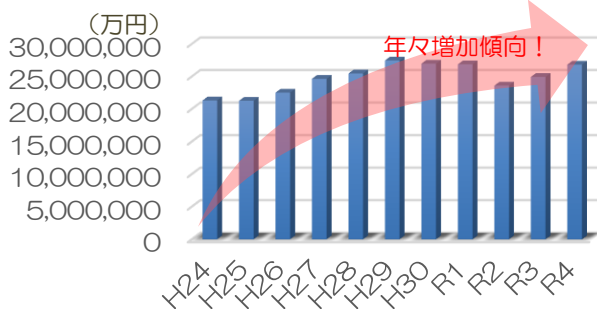
- バイパス沿線では、平成30年度に新たに「藤岡インターチェンジ西産業団地」の造成が開始され、令和3年度に完成しました。
- 令和2年度に分譲が開始され、令和5年度末時点で全4区画の分譲が完了しました。



【効果2】 増える製造品出荷額

- 工業団地への企業進出が進み、製造品出荷額が増加しています。

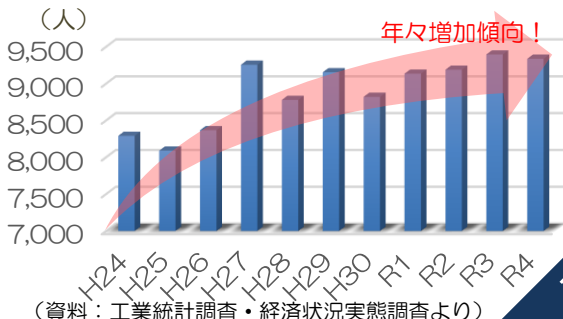
藤岡市 製造品出荷額（工業）



【効果3】 増える従業員数

- 企業進出に伴い、藤岡市内における工業従業員数も増加しています。

藤岡市 従業者数（人）



（資料：工業統計調査・経済状況実態調査より）

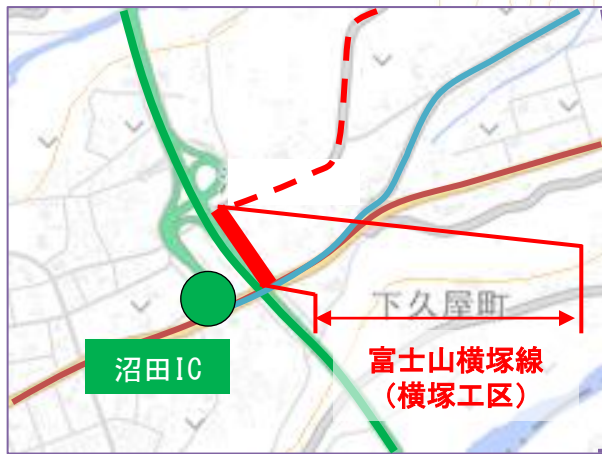
ストック効果

利根沼田地域の観光誘客を後押し！

～安全・快適な道路ネットワークの構造により観光が活性化～

観光地へのアクセス向上と安全な交通の確保

本路線の整備により、沼田ICから川場田園プラザなどの観光拠点まで、渋滞を回避できる新たな観光ルートが確保されることで、地域の活性化に寄与します。



【効果1】観光施設へのアクセス強化

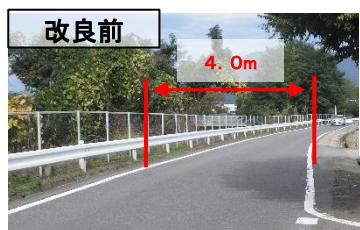


川場村 観光入込客数の推移 (百万人)



◆川場村の観光需要は増加傾向にあり、新たな観光ルート整備で快適な移動が可能になります。

【効果2】安全・安心な道路



◆現道が狭く、車両のすれ違いや歩行者の安全な通行に支障があります。



◆道幅の狭い現道を拡幅することで、安全に移動することが可能になります。

ストック効果

周辺企業の生産活動を支援！

～ぐんまの大動脈へつながるラストワンマイルの整備～

交通の利便性向上により、産業団地が拡張！

ぐんまの大動脈である国道17号（上武道路）や国道354号（東毛広域幹線道路）と産業団地とのアクセス道路の最後の未開通区間の整備により、交通アクセスが向上し、物流が効率化しました。



【効果】 移動時間の短縮

バイパス整備により、現道の狭小区間を回避することができるほか、境東交差点での渋滞が緩和され、移動時間や安全性が向上しました！



地域の救急医療を支える！

～アンダーパスにより円滑な交通を確保～

踏切による遮断がなくなり、円滑な交通を確保

東武佐野線をアンダーパスで通過させることにより、緊急搬送時間を短縮し地域の医療環境の充実が図られます。

東武佐野線北部から館林市中心部までの**移動時間が短縮**
 開通前 約10分 ⇒ 開通後 約7分30秒 (2分30秒短縮)

●Before

踏切により発生する渋滞



●After

踏切アンダーパス化でスムーズな交通を確保



【効果】緊急搬送時間の短縮

救急医療機関・地域災害拠点病院である館林厚生病院と東武佐野線北部地域のアクセス性を強化!!

円滑な交通により地域の救急医療をサポート!!



館林厚生病院
 (第二次救急医療機関)
 (地域災害拠点病院)

ストック効果

憩いの場に近くなる！

～文化や芸術を身近にふれる良好な生活環境へ～

生活環境が向上！！

現道拡幅（4車線化）により、慢性的な渋滞が解消され、憩いの場である群馬の森に訪れやすい、良好な生活環境となることが期待されます。



群馬近代美術館



群馬歴史博物館



児童学習状況

【効果】アクセス性向上により県民の利便性が向上

周辺道路のアクセス性が向上し県民が憩いの場を活用しやすく!!
自然や文化・芸術とふれあいやすい良好な生活環境に!!



慢性的に発生する渋滞



出典: 国土地理院HP(編集して作成)

整備前：主要渋滞箇所4箇所
整備後：主要渋滞箇所0箇所



公園を利用した催し物

ストック効果

歩行者が主役の道づくり！

～街路整備により商店街の賑わいを生み出す～

「おもてなし」の歩行空間を作る

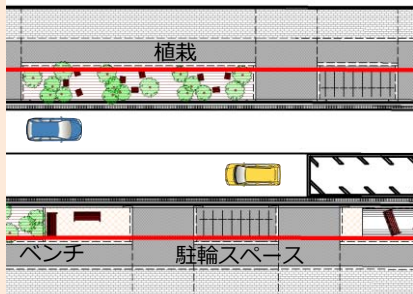
現道は歩道が無く、危険な道路。歩道を整備することで安全性を確保すると同時に、「おもてなし」の歩行空間を作ることで、歩行者の回遊性を向上させ、商店街を活性化させます！



おもてなし①

【ベンチ・植栽・駐輪スペース】

- * 歩行者が休める空間を確保
- * 休憩スペースは広く設けベンチや植栽の設置
- * 駐輪スペースの確保



おもてなし②

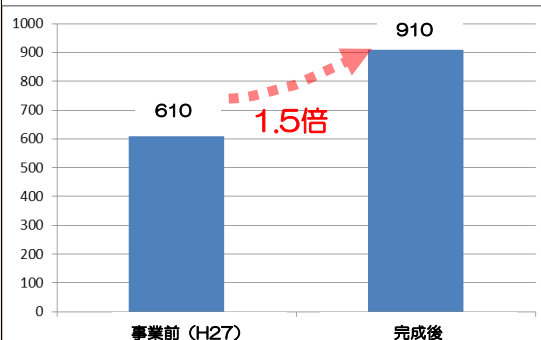
【デザイン舗装】

- * デザイン性のある舗装により、「歩いて楽しい」と感じ、再訪したくなる道を整備



完成後の歩行者数（目標値）

910（人/12時間）



歩行者・自転車数の目標推移【人・台/12時間】

【効果】歩行者増加は売上げに繋がる！

売上げとは… **(1.5倍)**

【売上げ＝客単価×通過人数×店への立寄り率】

客数

歩行者の安全性を高めるとともに、「おもてなし」の歩行空間により、歩行者数を増加させることで、商店街の売上げ増加、活性化が期待される！

●Before

歩道が無く歩行者と車が混在し危険な状況です。



●After

歩道を設置し、歩道と車道を分離することにより、歩行者の安全性を確保します。

完成イメージ



ストック効果

地域住民を守る道路整備！

～安心して笑顔で生活できる環境づくり～

安心して歩ける歩行空間の整備

歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！
 無電柱化による災害時の避難路確保！
地域住民を日常・災害時の両面で守ります！



群馬県地域防災センター
 (大規模災害時の防災拠点)



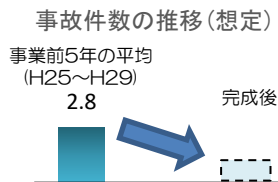
赤城山線は緊急輸送道路であり、
 近隣の学校は災害時に避難所にも
 なるため、日常・災害時ともに
 重要な道路です。

(主)前橋赤城線

事業箇所
 避難所

【効果1】日常の安全性向上

- 歩道整備により、**歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります！**
- 通学路の安全性が向上することにより、**地域住民の安全安心な住環境が整備されます！**



●Before

歩行空間が確保されておらず、電柱が通行の支障となっています。



【効果2】災害時の安全性向上

- 無電柱化により、電柱倒壊のおそれがなく、**安全な避難路が確保されます！**
- 緊急輸送道路が無電柱化されることにより、**大規模災害時に防災拠点（群馬県地域防災センター）までの物資等の輸送がスムーズになります！**

※緊急輸送道路とは、大規模な地震等の災害が発生した場合に救命活動や物資輸送を行うための道路です

●After (同路線の整備済区間)

歩道が設置されたことで、歩行者通行の安全が確保されます。
 無電柱化により、災害時の通行の安全が確保されます。



※幅員・横断構成は異なります

ストック効果

地域住民の良好な生活環境を確保！

～安心して笑顔で生活できる環境づくり～

良好な生活環境を確保！！



歩道整備による
通学路の安全性向上！

交差点改良による
青柳町交差点の渋滞緩和！

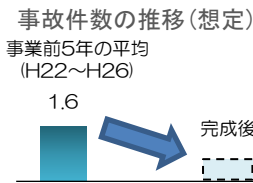
地域住民の良好な
生活環境を確保します！

1期工区整備済

整備済

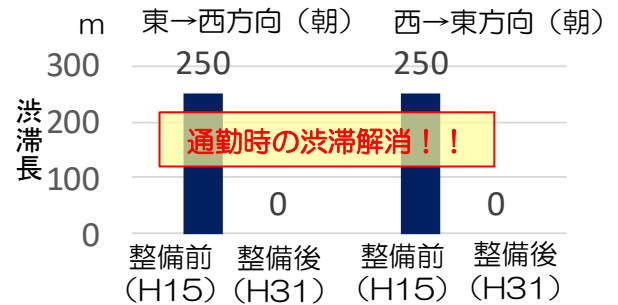
【効果1】通学路の安全性向上

- 歩道整備により、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります！
- 通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境が整備されます！



【効果2】交差点の渋滞緩和

交差点改良後、
青柳町交差点の渋滞緩和が図られました！



●Before

歩行者・自転車通行空間が確保されておらず、大変危険な状況です。



●After

歩行者・自転車通行空間が確保され、通学路の安全性が向上します。



※横断構成は異なります

ストック効果

歩行者と自転車を分離し、安全な通学路を確保！

～事故のない安心できる道路を目指して～

歩行者と自転車を分離した安全な道路になります

○歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！

○無電柱化による災害時の避難路確保！

地域住民の災害時、平時を問わない安全な通行を確保します！

事業区間

丸山下駅
富士山下駅
西桐生駅
JR桐生駅
西小学校
桐生厚生総合病院

【歩行者・自転車が関連する事故】
10件 (H23～H27)

【効果1】日常の安全性向上

○歩道と自転車専用通行帯整備により、歩行者、自転車の安全な通行スペースが確保され、通学時の学生や車いすを利用する高齢者でも安心して通行できるようになります。



【効果2】被災時の安全な通行空間確保

○電柱・電線類を地中化することにより、被災時に電柱倒壊による道路閉塞を防ぐことができ、安全に通行できる避難路が確保されます。

○緊急輸送道路が無電柱化されることにより、災害時に防災拠点（桐生厚生総合病院等）までの物資等の輸送がスムーズになります。



乱立する電柱・電線類

ストック効果

歩行者・自転車を守る道路整備！

～安全に生活できる環境づくり～

安心して通行できる歩行者・自転車空間の整備

歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！

無電柱化による災害時の避難路確保！

地域住民の日常・災害時における安全な通行を確保します！

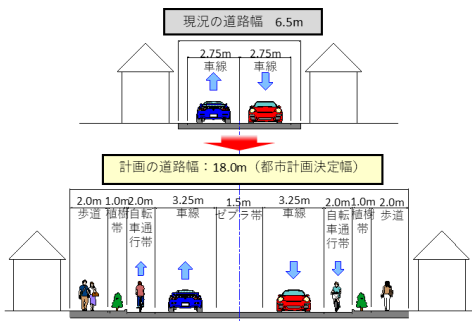


渋川高崎線は緊急輸送道路であり、近隣の学校は災害時に避難所にもなるため、日常・災害時ともに重要な道路です。

【歩行者が関連する事故件数】
6件(H25～H29)

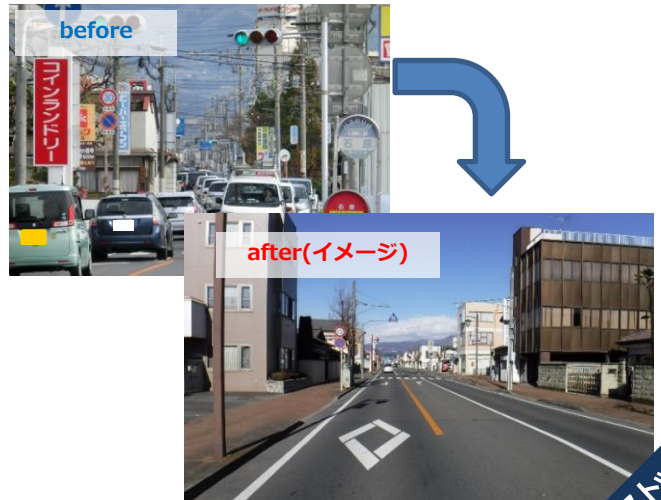
【効果1】日常の安全性や快適性向上

- 歩道整備により、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも**安心して通行できるようになります！**
- 自転車専用通行帯整備により、歩行者、自転車の**安全な通行スペースが確保されます！**
- 通学路の安全性が向上することにより、地域住民の**安全安心な住環境が整備されます！**
- 右折レーンやゼブラ帯を設けることによって、**渋滞が緩和されます！**



【効果2】災害時の安全な通行空間確保

- 無電柱化により、電柱が転倒する危険がなく、**安全な避難路が確保されます！**
- 緊急輸送道路が無電柱化されることにより、電柱倒壊による道路の寸断を防ぎ、**大規模災害時に防災拠点（渋川市役所や渋川消防署）までの緊急輸送が円滑に行われます！**



※幅員・横断構成は異なります

ストック効果

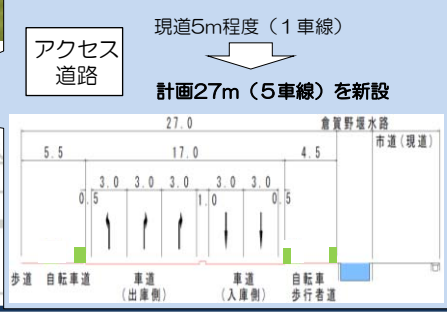
ぐんまの新たな魅力『Gメッセ群馬』を後押し！

～周辺道路を整備し、万全の体制でおもてなし～

2020年4月『Gメッセ群馬』が開所しました！

群馬県高崎市に大型コンベンションセンターが誕生！

周辺道路の整備により、万全の体制で、**群馬の新たな賑わいを創出！**



【効果】
新たな賑わいを創出！

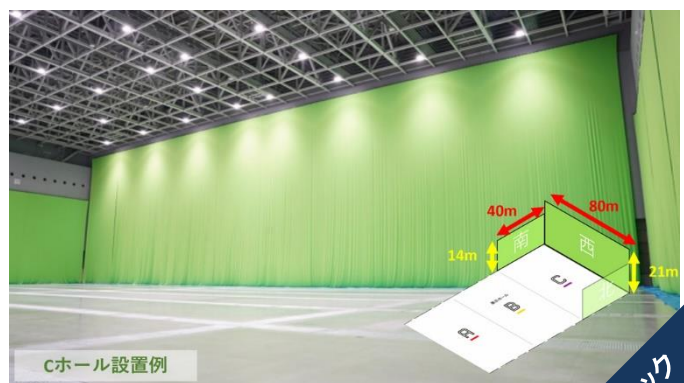
周辺道路整備
で後押し！

Gメッセ群馬 年間利用者数
約**34万人**（R5年度実績）

国際会議などの大規模イベントや、国内最大のグリーンバックを使用した大型映像作品の撮影も可能！



G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合



Cホール設置例

ストック
効果

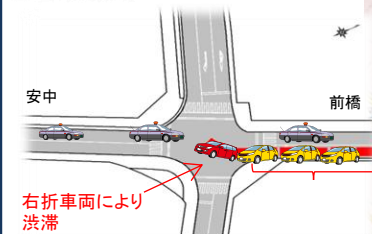
渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

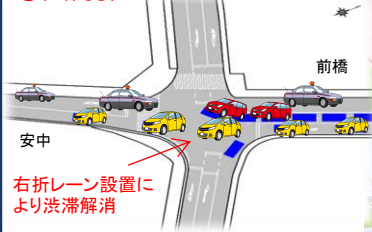
慢性的な渋滞の解消

町屋橋西交差点に右折車線を設置することで、高崎市町屋町周辺で朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が改善し、前橋から安中方向への移動時間が短縮されました。

● Before

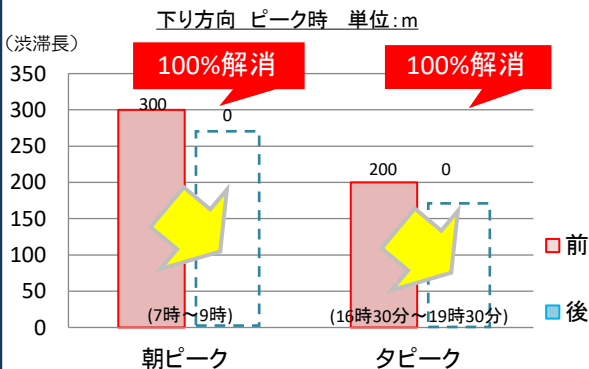


● After



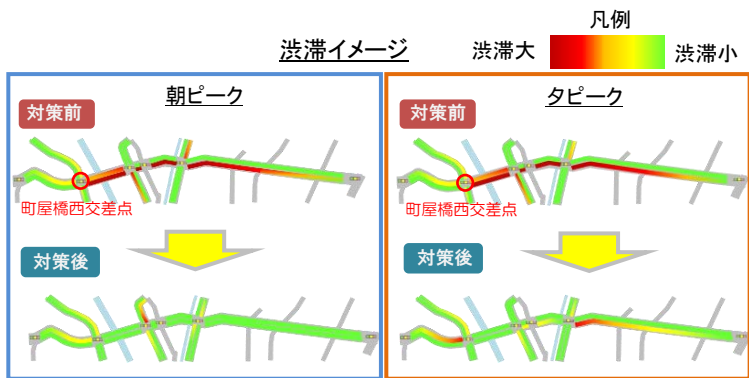
【効果1】 交差点の渋滞解消

町屋橋西交差点に右折車線が設置されたことで、下り（前橋→安中）の渋滞が100%解消されました。



【効果2】 通過時間の短縮

当交差点の渋滞が解消されたことで、隣接される交差点についても、大幅に渋滞が解消されました。



● Before

右折車線がないことで、通勤時間帯は渋滞が発生していました。



● After

右折レーンが設置されたことで、渋滞が解消されました。



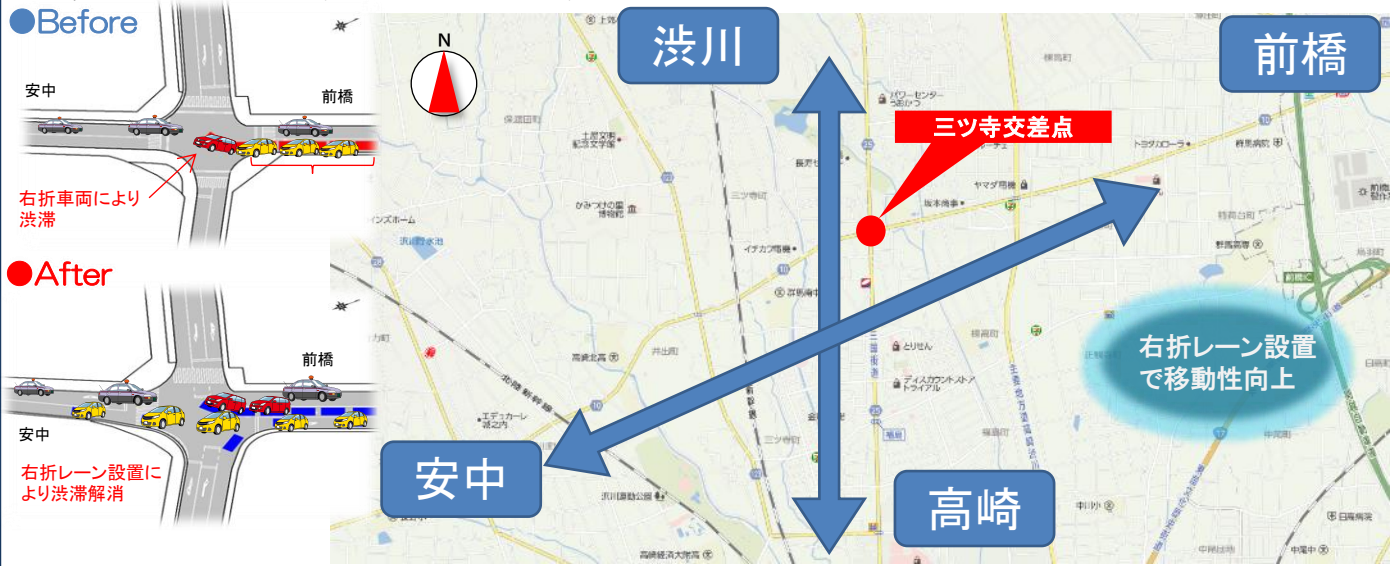
ストレス効果

渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

慢性的な渋滞の解消

三ツ寺交差点に右折車線を設置することで、東西方向の県道前橋安中富岡線と南北方向の高崎渋川線で朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消し、東西・南北の移動時間が短縮されました。



【効果】 交差点の渋滞解消

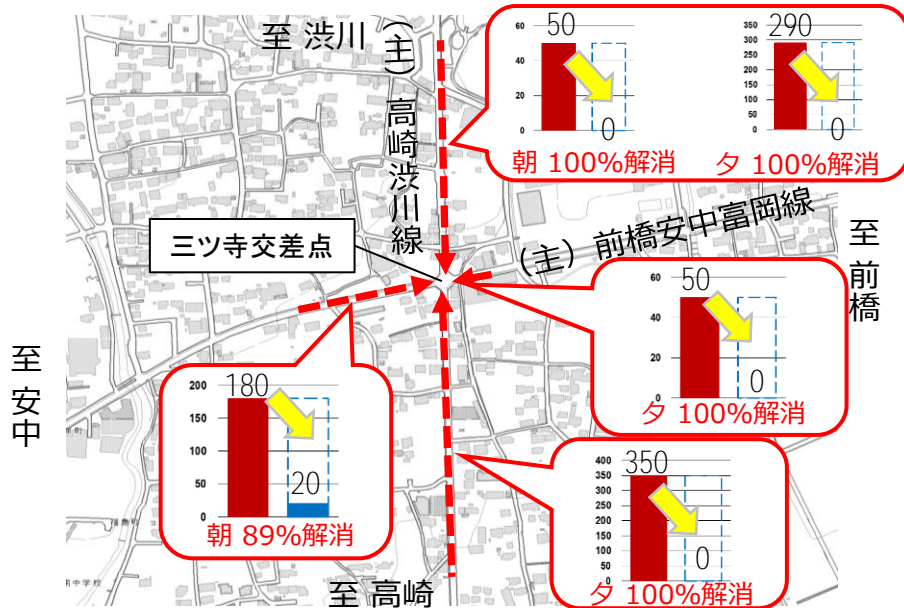
三ツ寺交差点の改良後（H29年）、交差点の渋滞が解消されました。

朝（7時～10時）、夕（17時～20時）における最大渋滞長（m）

H17



H29



最大渋滞長推移(m) 平成17年→平成29年

●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。

改良前



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。

改良後



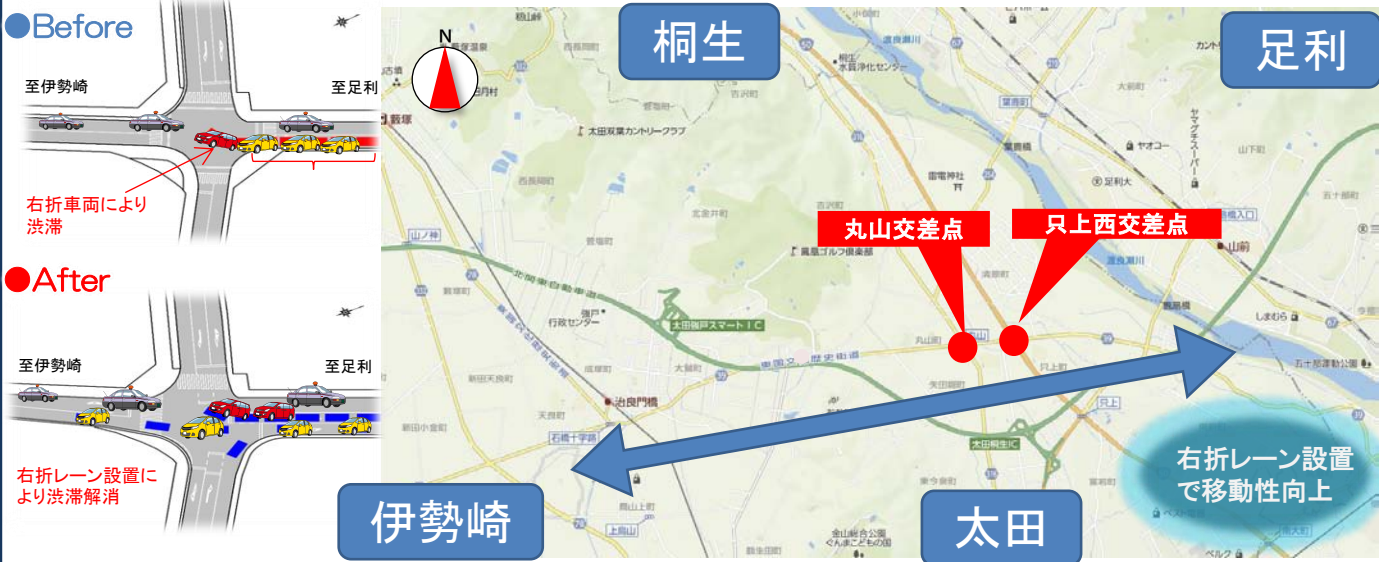
ストック効果

渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

慢性的な渋滞の解消

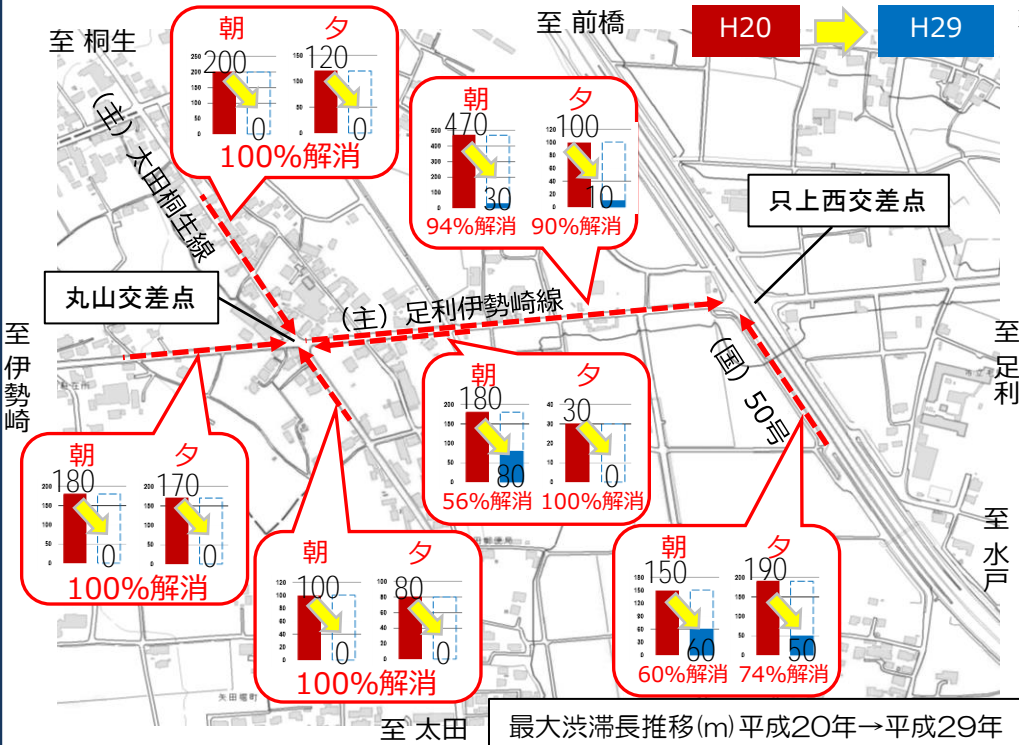
丸山交差点と只上西交差点に右折車線が設置されたことで、東西方向の朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消され、東西・南北の移動時間が短縮されました。



【効果】 交差点の渋滞解消

丸山交差点（H29年度）及び只上交差点の改良後（H29年度）、交差点の渋滞が解消されました。

朝（7時～10時）、夕（17時～20時）における最大渋滞長（m）



●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。



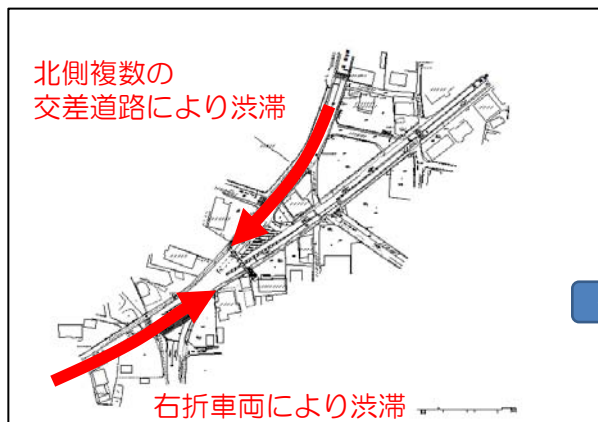
ストック効果

渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

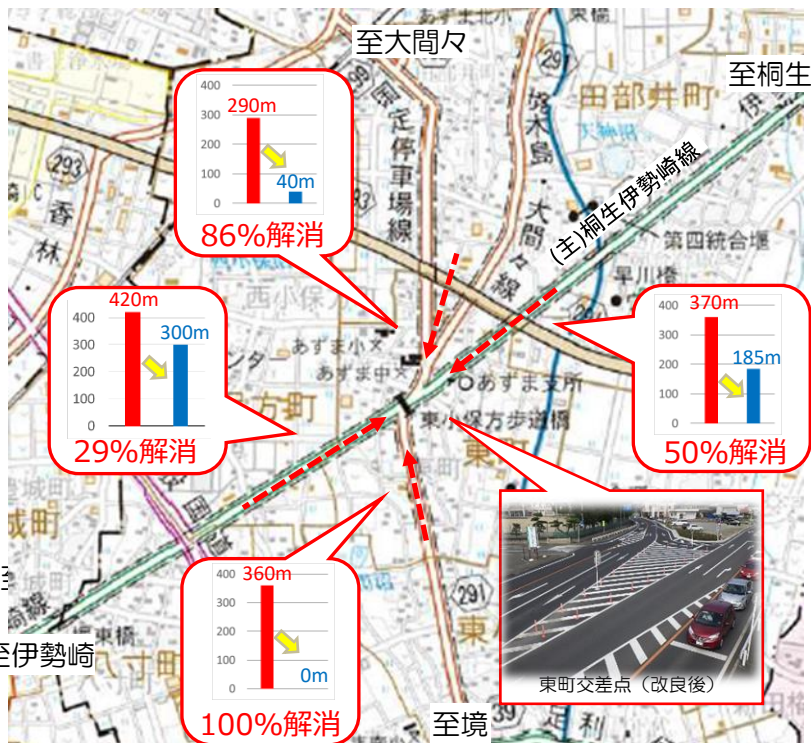
慢性的な渋滞の解消

東町交差点に右折車線を設置することで、朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が改善し、東西・南北の移動時間が短縮されました。



【効果】 交差点の渋滞解消

東町交差点の改良後（R1年）、交差点の渋滞が解消されました。



表の左側
表の右側

交差点改良前の渋滞長
交差点改良後の渋滞長 (R1.12時点)

●Before

慢性的な渋滞が発生していました。

改良前



●After

右折車線を設置し、交差点を改良することで、全方向の渋滞が解消されました。

改良後



ストック
効果

渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

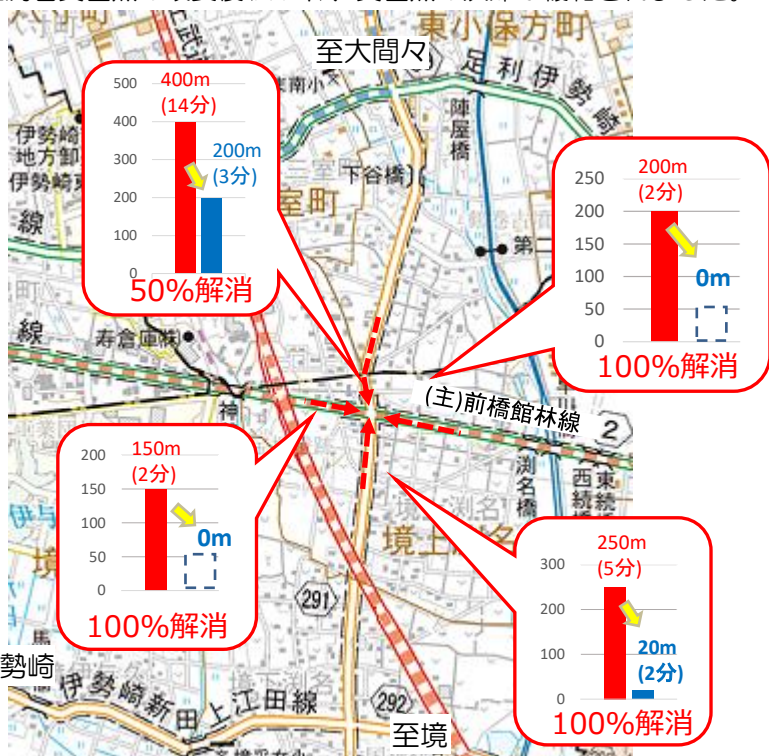
慢性的な渋滞の解消

境上澁名交差点に右折車線を設置されたことで、朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消され、東西・南北の移動時間が短縮されました。



【効果】 交差点の渋滞解消

境上澁名交差点の改良後(R1年)、交差点の渋滞が緩和されました。



● Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。



● After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。



表の左側 交差点改良前の渋滞長(H22.11時点)

表の右側 交差点改良後の渋滞長(R3.2時点)

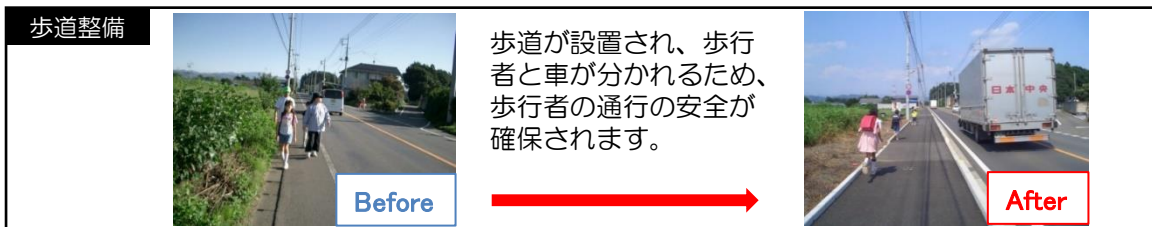
ストック効果

交通事故のない社会を目指して！

～安全で安心して暮らせる社会を～

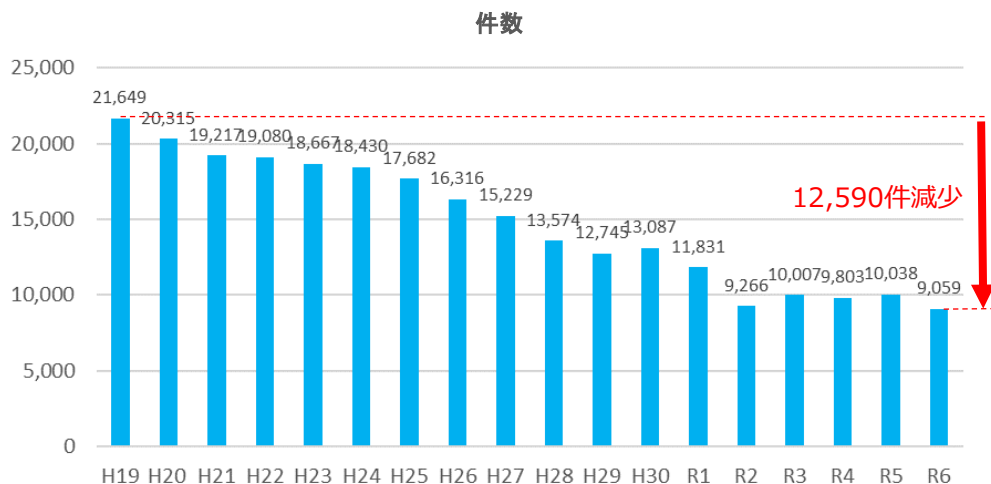
交通事故の軽減

車道と歩行空間の分離を目的とした歩道整備や路面表示による自転車通行空間整備など、様々な手段により『交通事故のない安全で安心して暮らせる社会』を目指します。



【効果】交通人身事故発生件数の推移

さまざまな交通安全対策事業により、年間の交通人身事故発生件数が、平成19年から**約6割(12,590件)減少**しました。(H19: 21,649件 → R6: 9,059件)



歩道拡幅で通学路に安心を！

～歩道拡幅により安心して利用できる歩道に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の拡幅

日乃出町工区の歩道を拡幅することで（平成27年度工事完了）、周辺学校や公園の利用者の通行の安全が確保されました。



【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境を創出しました。

●Before

歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがありました。



●After

歩道が設置され、歩行者と車が別々に通行できるため、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック効果

歩道新設で目指せ歩行者事故ゼロへ！

～歩道新設により安心して利用できる道路に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の新設

保美工区の歩道を新設することで（平成27年度工事完了）、周辺学校や運動公園の利用者の通行の安全が確保されました。



【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境を創出しました。

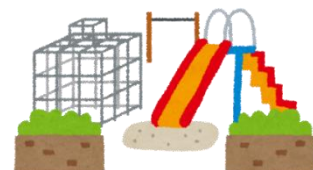
● Before

歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



● After

歩道が設置され、歩行者と車が分かれるため、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック効果

歩道拡幅で通学路に安心を！

～歩道拡幅により安心して利用できる歩道に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の拡幅

谷地工区の歩道を拡幅することで（令和元年度工事完了）、周辺学校や道の駅の利用者の通行の安全が確保され、安全・安心な住環境を整備しました。



【利用者の声】

- ・今までは歩道がなくて危なかったが、これで安心して歩ける。(地域住民)
- ・通学する子ども達を見ていて、危ないなと感じていたが、これで安心できる。(保護者)
- ・車が近くてこわかったけど、これで安全に通学ができる。(通学児童)

【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境を創出しました。

●Before

歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがありました。



●After

歩道が設置され、歩行者と車が別々に通行できるため、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック効果

歩道新設で目指せ歩行者事故ゼロへ！

～歩道新設により安心して利用できる道路に～

歩行者の通行の安全を確保する歩道の新設

下植木工区の歩道を新設することで（令和2年度工事完了）、通学児童や駅などを利用する歩行者の安全が確保されました。



【効果】 通学路の安全性が向上することにより、安全安心な住環境を創出しました

●Before

路肩に防護柵を設置し車道と分離していたため、歩行者のすれ違いがしづらい状況でした。



●After

歩道が設置され、歩行者と車が分離され、歩行者の通行の安全が確保されました。



ストック
効果

「世界遺産富岡製糸場」で地域活性！

～富岡製糸場周辺を魅力ある観光道へ～

魅力ある街歩きスポットへ

歩道整備事業、無電柱化事業による歩行空間の安全性向上や景観の向上により観光拠点の魅力が向上し、地域のさらなる賑わい向上が期待されます。



【効果】歩行空間の安全性向上・景観の向上

今後も、富岡製糸場周辺の歩行空間の安全性向上や、無電柱化により景観の向上を図ることにより、観光拠点として魅力が向上し、地域のさらなる賑わいが期待できます。



●Before

電柱や電線が富岡製糸場周辺の風景を阻害していました。



整備前の富岡製糸場周辺

●After

無電柱化によって、風景の阻害がなくなり、良好な景観が形成されました。



整備後の富岡製糸場周辺

歩道ができて、安全・安心

電柱がなくなって、スッキリ

ストック効果

「世界遺産高山社跡」で地域活性！

～高山社跡周辺を魅力ある観光道へ～

魅力ある街歩きスポットへ

無電柱化事業による景観の向上により観光拠点の魅力が向上し、地域のさらなる賑わい向上が期待されます。



【効果】良好な景観形成

高山社跡周辺の無電柱化により、景観の向上を図ることで、観光拠点として魅力が高まり、地域のさらなる賑わいが期待できます。

● Before

高山社跡周辺地域の電柱が周辺の風景を阻害していました。



整備前の高山社跡周辺

● After

無電柱化によって、高山社跡周辺地域の風景の阻害要因がなくなり、景観が向上しました。



整備後の高山社跡

舗装も景観に
マッチしている

電柱がなくなって、
スッキリ

ストック
効果

災害時でも確実な出動を！

～災害に強い道路を目指して～

災害時の交通寸断を防ぐ

大地震や台風時の突風により、電柱倒壊や電線切断が発生し、交通の寸断が発生する危険性があります。電柱類の地中化により災害時の消防活動や救急活動の支障となるリスクを軽減することが期待されます。



熊本地震による電柱の倒壊（平成28年4月）



台風21号による電柱の倒壊（大阪府・平成30年9月）

【効果】安全・安心な住環境が創出されました

道路上の電柱が無くなり、消防署や市役所への安全な通行が確保され、安全・安心な住環境が創出されました



● Before

道路上に電柱があるため、災害時に電柱倒壊により、道路が寸断される恐れがあります。



● After

道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されました。



ストック効果

生活空間の安全・安心を確保！

～美しい景観と安全な群馬の道を目指して～

歩行者が安心して歩ける歩行空間を確保！！

電線類を地中化することで、電柱による歩道内の障害がなくなり、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようにになりました。



事業後の状況

【効果】 電線類や電柱がなくなり、安心して歩ける歩行空間が確保できました。



●Before

道路上に電柱があるため、歩道の幅が狭くなっていました。



電柱がなくなり、大地震や台風時の突風により、電柱倒壊や電線切断による交通の寸断の発生リスクが低減し、また、はりめぐらされた電線類がなくなり、美しい街並みが形成されました。



●After

道路上の電柱が無くなり、余裕を持って歩道を通行できるようになります。



ストック効果

生活空間の安全・安心を確保！

～美しい景観と安全な群馬の道を目指して～

災害時の交通寸断を防ぐ

大地震や台風時の突風により、電柱倒壊や電線切断が発生し、交通の寸断が発生する危険性があります。電柱類の地中化により災害時の消防活動や救急活動の支障となるリスクを軽減することが期待されます。



熊本地震による電柱の倒壊（平成28年4月）



台風21号による電柱の倒壊（大阪府・平成30年9月）

【効果1】情報通信基盤整備の促進



新たな情報通信ネットワークの形成により、高速・大容量の情報交換が可能になります。

【効果4】火災時の消防活動空間を確保



架空線は火災時において消防活動に著しい支障をきたします。電線類を地中化することにより、歩道上の空間が確保され迅速な消防活動や救急救命活動を支援します。

【効果2】安心して歩道が歩ける



電柱による歩道内の障害が少なくなるので、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります。

【効果5】見通しが良くなる



電柱がなくなることで交差点での見通しが良くなり、交通標識等も見やすくなるとともに電柱衝突事故が大幅に減少します。

【効果3】景観も良くなり、街が美しくなる



電線類や電柱がなくなることで、景観は見違えるほどすっきりと美しくなります。青空も広がり、自然と調和した環境づくりをサポートします。

【効果6】電力・通信の信頼性、安全性が向上



電柱や架空線は台風や地震時などの災害時には、電柱倒壊や電線切断等の二次災害の原因となる危険性があります。電線類の地中化によって、これらの問題を解決します。

● Before



● After



ストック効果

予防保全で橋梁が長持ち！

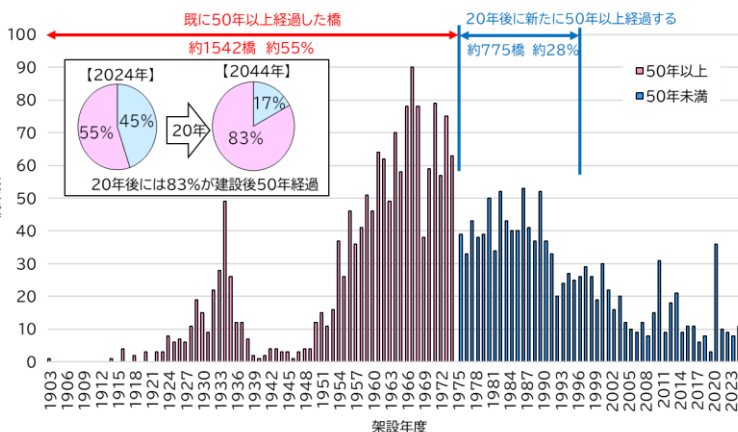
～老朽化対策により、社会経済活動の継続性を確保～

ぐんまの社会経済活動を支える

橋梁の長寿命化事業により、安全・安心な道路ネットワークを維持することで、ぐんまの社会経済活動を支えます。

老朽化対策の必要性

群馬県の管理する橋梁3,458橋うち、建設から50年以上経過した橋梁は、2024年時点で全体の55%をしめており、20年後の2044年には83%と**高齢化橋梁の割合が増加し、老朽化対策の必要性が高まっています。**



橋梁の長寿命化

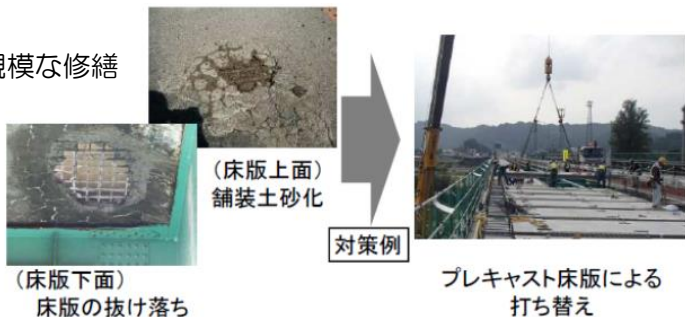
群馬県では、より計画的、効率的に橋梁の管理を行うため、「**橋梁長寿命化計画**」を平成22年度に策定し、**定期点検と補修**を行うことで**長寿命化を推進しています。**

事後保全型の管理から予防保全型の管理へ

小規模な修繕を繰り返す「**予防保全型の管理**」により、**長寿命化と維持管理費用の縮減**及び予算の**平準化**を図ります。

床版修繕のイメージ

「事後保全型」
損傷が深刻化してからの大規模な修繕

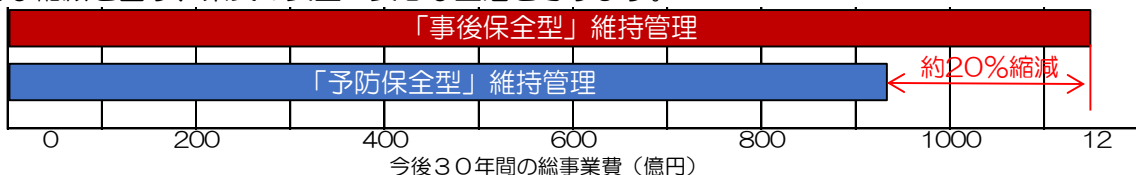


「予防保全型」
損傷が軽微なうちに修繕



【効果】維持管理費用の縮減

「事後保全型の管理」から「予防保全型の管理」へ転換により、メンテナンスに係るトータルコストの中長期的な縮減を図り、県民の安全・安心な生活を守ります。



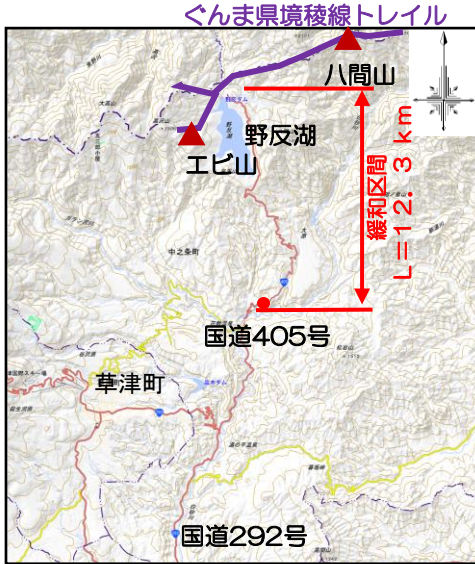
ストック効果

観光地への安全性と利便性向上！

～通行規制基準の緩和でより便利な道路に～

通行の安全性向上により観光を支援

大雨や地震時による道路斜面からの落石などを軽減する事業により、通行の安全性向上と通行規制回数が減少することで、観光誘客が期待されます。



野反湖



白砂山



エビ山

【効果】 通行規制基準緩和により、通行規制回数が減少し、利便性が向上します

防災対策工事の完了に伴い、国道405号の通行規制基準雨量を100mmから120mmに緩和。⇒規制回数が減少（連続雨量・過去10年実績）
野反湖への観光や地域生活の利便性が向上します！

●Before



道路斜面の不安定な巨石や土塊を取り除き、緑化しました。

●After



●Before

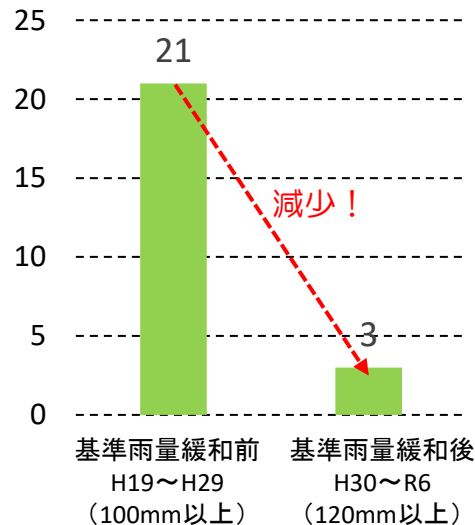


道路下斜面の崩壊を防止するため、擁壁を設置しました。

●After



通行規制回数の減少
(H19～H29 → H30～R6)



ストック効果

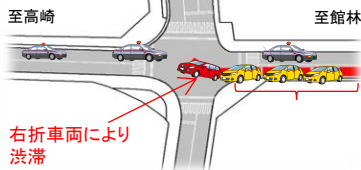
渋滞緩和でストレス解消へ！

～右折車線設置でより快適な通行に～

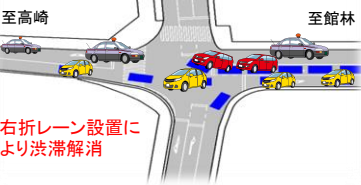
慢性的な渋滞の解消

世良田交差点に右折車線が設置されたことで、東西方向の朝晩の通勤時間帯を中心に発生していた渋滞が解消され、東西・南北の移動時間が短縮されました。

●Before



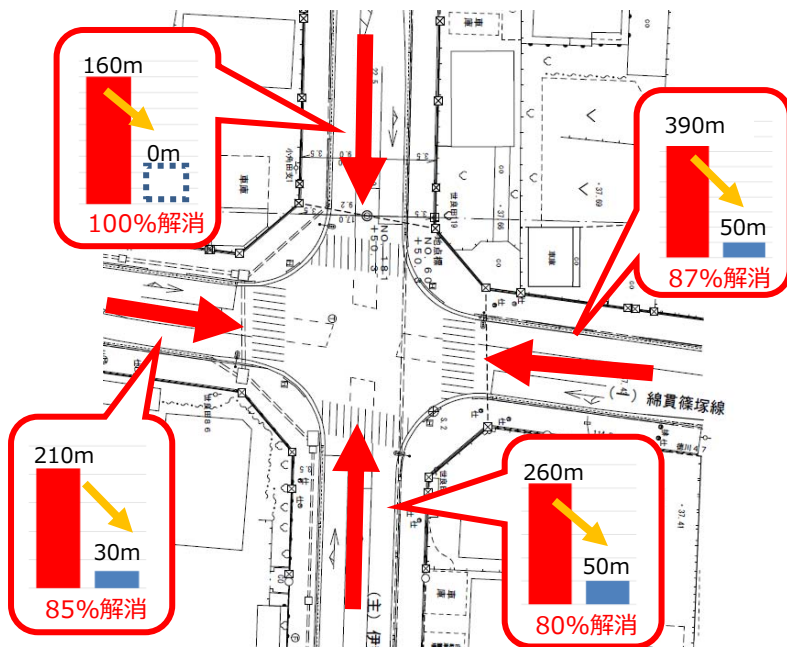
●After



【効果】 交差点の渋滞解消

世良田交差点の改良後（R4年度）、交差点の渋滞が解消されました。

朝（7時～10時）、夕（16時～19時）における最大渋滞長



最大渋滞長推移(m) 平成15年→令和5年

●Before

右折ができない車両の影響で朝夕の渋滞が発生していました。



●After

右折車線の設置により、渋滞が解消されました。



歴史的まち並みの景観向上！

～景観整備による観光地の魅力向上を目指して～

安心して歩ける歴史的まち並み整備

電線類を地中化することで、伝統的建造物群の歴史的なまち並みの景観が向上され、また、車道幅を狭めることで歩行空間を確保し、地域のさらなる賑わいの創出が期待されます。



事業後の状況

【効果1】電線類や電柱がなくなり歴史的なまち並みの景観が向上されました

●Before

道路上に電柱があるため、伝統的建造物が並んだまち並みの景観が阻害されていました。



●After

道路上の電柱が無くなり、伝統的建造物が並んだまち並みと調和した景観が創出されました。



【効果2】電柱がなくなり安全安心な歩行空間が確保されました

●Before

歩道や路肩に電柱があるため、歩行者や自転車利用者にとって危ない状況がありました。



●After

電柱が無くなり、歩道や自転車通行空間が整備されたことにより、交通の安全が確保されました。



ストック効果